

令和8年1月16日

保護者様

菊川市立小笠南小学校長

令和7年度小笠南小学校教育の振り返り<2学期>について（お知らせ）

12月に実施した小笠南小学校学校評価保護者アンケートへの御協力をありがとうございました。調査結果をまとめましたので報告いたします。（有効回答率：68.8%）

		過去3年での最高値		5ポイント以上変動	
調査項目	対象	R7 1学期 肯定的%	R7 2学期 肯定的%	R7数値目標	前回との増減
1 学校が楽しい	児童	95.2	93.7	95	-1.5
	保護者	95.5	95.4		-0.1
	教師	100	100		0
2 みんなで何かをするのは楽しい	児童	96	96	90	0
	保護者	97.7	100		2.3
	教師	100	100		0
3 授業に主体的に取り組んでいる	児童	93.5	98.4	95	4.9
	保護者	85.2	85.1		-0.1
	教師	84.6	100		15.4
4 授業がよく分かる	児童	91.9	89.7	90	-2.2
	保護者	80.7	80.5		-0.2
	教師	71.4	80		8.6
5 学校に、信頼することのできる先生がいる	児童	91.9	92.1	90	0.2
	保護者	94.3	89.7		-4.6
	教師	100	100		0
6 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある（5・6年生のみ）	児童	84.4	87		2.6
	保護者	69	87.9		18.9
	教師	61.5	78.6		17.1
7 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う	児童	91.9	89.7		-2.2
	保護者	81.8	89.7		7.9
	教師	85.7	86.7		1
8 授業では、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用したか	児童	95.2	85.7		-9.5
	保護者	86.4	96.6		10.2
	教師	92.9	100		7.1
8① 授業中に自分で調べる場面で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使っているか（3年生以上）	児童	75.6	79.3		3.7
	保護者	-	-		-
	教師	83.3	85.7		2.4
8② 学校で、学級の友達と意見を交換する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っているか（3年生以上）	児童	69.8	78.2		8.4
	保護者	-	-		-
	教師	76.9	57.1		-19.8
8③ 学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っているか（3年生以上）	児童	54.7	67.8		13.1
	保護者	-	-		-
	教師	76.9	53.8		-23.1
9 進んであいさつしようとしている	児童	93.5	90.5		-3
	保護者	71.6	78.2		6.6
	教師	35.7	53.3		17.6
10 自分や学級、学校をよりよくしようと、進んで行動している	児童	93.5	95.2		1.7
	保護者	84.1	81.6		-2.5
	教師	92.9	93.3		0.4
11 だれかの役に立とうとして行動している	児童	92.7	96.8		4.1
	保護者	86.4	93.1		6.7
	教師	92.9	93.3		0.4
12 自分や友達によさに気付こうとしている	児童	87.9	90.5		2.6
	保護者	90.9	96.6		5.7
	教師	100	100		0
13 普段の生活の中で、相手の気持ちを考えて行動している	児童	91.9	90.5		-1.4
	保護者	85.2	88.5		3.3
	教師	92.9	93.3		0.4

市共通項目

学校オリジナル項目

調査項目		対象	R7 1学期 肯定的%	R7 2学期 肯定的%	R7数値目標	前回との増減
14	授業の中で、相手の考えや立場を知ろうとしている	児童	91.9	92.1		0.2
		保護者	84.1	88.5		4.4
		教師	84.6	85.7		1.1
15	相手を意識して、分かりやすく伝えようとしている	児童	96	92.1		-3.9
		保護者	76.1	75.9		-0.2
		教師	71.4	80		8.6
16	分かったことや学習の振り返りを書くことができる	児童	95.2	96.8		1.6
		保護者	67	67.8		0.8
		教師	84.6	85.7		1.1
17	我が家は、小笠南小学校が進めている教育を理解するために、学校が発信しているホームページやお便りを見ている。	児童	-	-		-
		保護者	98.8	98.8		0
		教師	-	-		-
18	我が家では、子どもの学校での頑張りを認め、褒めるように心がけている。	児童	-	-		-
		保護者	100	97.6		-2.4
		教師	-	-		-
19	我が家では、読書や家庭学習の見届けをするなど、子どもが基本的な学習習慣を身に付けられるようにするための支援をしている。	児童	-	-		-
		保護者	94.1	97.6		3.5
		教師	-	-		-
20	我が家では、挨拶・早寝早起き・朝ごはん・忘れ物ゼロなど、子どもが基本的な生活習慣を身に付けられるようにするための支援をしている。	児童	-	-		-
		保護者	100	98.8		-1.2
		教師	-	-		-
21	学校は、地域・家庭と協力して教育活動を進めている。	児童	-	-		-
		保護者	98.8	94		-4.8
		教師	-	-		-

※保護者、教師を対象とした調査項目の主語は、「子どもは」です。

<アンケート結果の分析・考察>

<p>今年度重点的に育成を図っている資質・能力に係わる項目(数値目標を設定した項目)についての成果と課題は、次のとおりです。</p> <p>1 「学校が楽しい」 肯定的回答：93.7% → ▲目標未達成 目標までわずかに届きませんでした。子ども・保護者・教師ともに高い水準をキープしています。今年度、「楽しさ＝進歩・役立つ」ということを繰り返し子どもたちに伝えてきたことが、子どもたちの心に定着してきたように思います。</p> <p>2 「みんなで何かをするのは楽しい」 肯定的回答：96% → ○目標達成 6年生の修学旅行という大きな学校行事はありましたが、毎日の授業や係活動、委員会活動、クラブ活動等、同学年だけでなく、異学年の友達とたくさんの交流があったことで、みんなで何かをすることの楽しさを実感することができたと思います。</p> <p>3 「授業に主体的に取り組んでいる」 肯定的回答：98.4% → ○目標達成 子どもの肯定的回答が前回より4.9ポイントも向上し、目標を達成することができました。教師の回答も15.4ポイント向上し、今年度、本校が進めてきた「『楽しい』姿がある授業づくり」が、子どもたちの主体的に授業に取り組む姿につながったと思います。</p> <p>4 「授業がよく分かる」 肯定的回答：89.7% → ▲目標未達成 数値的には高い水準をキープしていますが、目標を達成することができませんでした。なお、この数値はここ3年間での最低値であり、子どもたちの学力差が開いているように感じます。学力向上は、岳洋学舎の大きな課題であるので、この先も保護者、教師が一丸となって子どもたちの学習面のサポートを続けていく必要があります。</p> <p>5 「学校に、信頼することのできる先生がいる」 肯定的回答：92.1% → ○目標達成 子どもの回答は前回より0.2ポイント上回り、目標を達成することができましたが、保護者の回答は前回より4.6ポイントも低下してしまいました。学校はこの事実をしっかり受け止め、保護者の皆さんにとって安心・安全な学校となるように学校職員一丸となって取り組んでいきます。</p> <p>※自己決定力：91.1%、レジリエンス：93.3%、人間関係形成能力：91.7% → ○すべて目標達成 今年度、特に磨きたい資質・育みたい能力です。前回に比べ、自己決定力はレジリエンスは2ポイント向上、人間関係形成能力は1ポイント低下しました。3つの資質・能力が目標値を上回ったことで、今年度、本校が目指している子どもの姿に近づいてきているといえます。</p>

<皆様からいただいた御意見より>

<p>本校の教育活動について、様々な御意見をいただきました。学校内で検討させていただき、変更や改善が必要な事柄については、来年度以降の教育活動に反映させていきたいと思っています。</p> <p>また、子どもたちの頑張りがや素晴らしい表れ等についても、子どもたちを温かい目で見てください、たくさんの御意見をいただきました。参考までに、いくつかの御意見を記載させていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気なあいさつをしてくれる子が多くてよい。 ・学校でのことや、習った事など家で話をしてくれることが増えてきた。 ・懇談会がなくなったのは残念。他の保護者の方との意見交換の場だったので。コロナ前みたいにクラスごとの発表を見たい。保護者がクラスごと回るのではなく、全体の発表として体育館で見たい。 ・子どもの成長過程において、学校の先生方の影響は昔よりも大きくなると思う。児童数は年々減少しているのに、不登校の生徒数が多いように感じる。(中学校は特に)各家庭の育て方や教育指導が一番重要だが、菊川の子どもたちが普通に大人になるまでの手助けを今後もお願いしたい。 ・グッジョブカードをたくさん貰えるよう頑張っており、グッジョブカードはよい取組だと思う。 ・テスト前は、マイ学習を自分から進んでやろうと努力している。ただプリントをやるだけでなく、自分なりにノートにまとめるなど、以前よりやるようになった。
--

保護者の皆様からの温かいお言葉と貴重な御意見をありがとうございました。皆様の思いをしっかりと受け止め、今後も地域と学校が連携・協働して子どもたちの成長を支える学校を目指していきます。学校も教育目標である「自信をもち 自分の力を発揮する子」の具現のため、精一杯努力してまいりますので、御理解・御協力のほど、よろしくお願ひいたします。